

京都府少子化対策審議会・京都府子育て支援審議会 開催結果  
(平成28年度 第5回)

日 時 平成28年11月1日(火) 16時00分から17時30分

場 所 御所西平安ホテル「平安の間」

出席者 大江委員、鈴木委員、真山委員、山岡委員、中田委員、山本委員、田村委員  
川村委員、諏訪委員、栗田委員、天野委員、藤本美子委員、村上委員  
北村委員、金井委員、中西委員、山口委員

議事内容

1. 少子化対策基本計画の検討について

<最終案についての意見>

◇数値目標について

- ・平均初婚年齢の数値目標について、「全国順位」よりも「年齢を何歳引き下げる」というほうがよい。
- ・男性の育休取得を数値目標で掲げることはわかりやすいがハードルが高い。もう少しハードルが低い数値目標を入れたほうがいいのではないかと考える。

◇婚活支援について

- ・「婚活」という目的ばかり前面に出すのではなく、自然に男女が出会える場を醸成することの取組も必要
- ・婚活応援センターに20代の若い方が気軽に登録するような取組をしていただきたい。
- ・結婚という形にとらわれず、事実婚というところもある程度見据えるということも盛り込めないか。
- ・事実婚まで踏み込んで計画に記載するのは、今の日本の社会制度等から見て困難だと思われる。

◇子育て支援について

- ・子育て支援といえば、小学校就学前に目が向くが、学童保育を利用される家庭も多いので、学童保育に対する支援が必要

◇少子化に関する教育及び学習の機会の提供並びに雇用環境の整備や府民の気運の醸成に関する施策

- ・中高生だけでなく小学生も「次代を担う」ので、バランスのとれた文言にしたほうがよい。

2. 今後について

- ・意見について、最終案に反映出来るか検討
- ・12月府議会に最終案を議案として提案